

令和7年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<ステップアップコース 60万円> 採択件数：3件 交付予定額合計：1,732（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	ショッコラン	みんなでつくる「ショッコランタウン」	これまで舞台公演の現場で培った経験を活かし、子どもたちに「見るだけではなく、実際に体験し創造する」機会を提供することを目的とする。舞台作成のプロが手掛ける体験型ワークショップを通じて、自分たちの手で「空想の街＝ショッコランタウン」を作り上げる体験をし、他者とのコミュニケーションを学ぶ。これにより、思い出深い学びと成長の場を提供していく。	1,073,500	600,000
2	NPO 法人 LILA 子どもの学びを支援する会	リエゾン・アカデミア (Liaison Academia)	区内の小・中学生を対象に絵画、華道、農業、パラスポーツの学習体験のアカデミアを開講し、①多様性を尊重することの大切さを学び、子どもたちの心身の成長と自己肯定感を育む機会を創造すること。②地域で活動することの楽しさを知り、自ら考える力を養う事で視野を広げ課題解決に向けて行動できる人材を育成する。③地域の自治体や子ども会と連携を図り団体同士のつながりを強化することを目的とする。	616,000	600,000
3	RAISE YOUR VOICE	子ども・若者の区政参画のための未来体験投票	足立区は都内でも投票率が低く若年層の政治的関心の低さが課題となっている。本事業で模擬選挙を通じて、投票という行為の意味や民主的な関わり方を自然に学べるようにし、自分の声が社会に届く感覚を育むこと、投票テーマを自ら考え、他者と共有する機会を設けることで、表現力や当事者意識を高め、将来的な社会参加や地域参画のきっかけを生み出すことを目的とする。模擬選挙では、実際の投票箱を使用し、好きな駄菓子に投票するなど、遊び心のある選挙体験を実施する。	714,315	532,000

令和7年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<課題チャレンジコース 30万円> 採択件数：4件 交付予定額合計：1,055（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	ひだまりしゅ しゅ花畑	可愛い仮装 をした子供 たちのクリ ーンプレー ド	廃材を利用したワークショップの開催でリサイクルについて学ぶきっかけづくりをする。なぜゴミを外に捨ててはいけないのか紙芝居の実演とゴミ拾いの経験をもとに学んでもらう。子どもだけでなく大人も再認識することでポイ捨てを減らし、地域のゴミに対する意識を高め、落ちているゴミの放置で地球がどうなるのか、先のことを考えられる人を増やす。また、イベントを通して多世代にわたり地域が声を掛け合い、顔見知りが増えることを目的とする。	175,160	155,000
2	一般社団法人 コーチングバ リュウ協会	足立グロー バルブリッ ジ事業	足立区在住の外国人が増加傾向にあり、日本語能力向上への様々な取り組みがなされる一方、身についている言語力を生かす機会は充実しているとは言い難い。本事業を通して、①外国にルーツを持つ子どもが活躍できる多文化共生社会づくり推進。②外国にルーツを持つ子ども、その親族への日本語学習機会の拡充。③地域住民を主体とした、言語運用能力向上やグローバルマインド養成。④様々なルーツ・言語を活かした、区民の心身・脳の健康増進を目的とする。区内在住の外国にルーツを持つ子ども、その親族に協力を依頼し、区内の幼児・小学生の親子、シニアを対象に運動しながら多言語に自然に触れて楽しむイベントを実施する。	343,490	300,000
3	一般社団法人 コーチングバ リュウ協会	防災キッズ リーダー養 成事業	区内は避難所や経路等が丁寧に整備され、学校教育でも防災知識の学習や定期的な避難訓練を続けているが、肝心の区民で3種の避難場所の意味を知っている人は少なく、防災知識の不足が課題である。本事業では、いざという時に落ち着いて動ける子どもを育成するために①身近な防災情報を直接調べて共有することで、防災意識を高める。②体験を通じて、子どもたちの防災リーダーの育成につなげる。③防災の専門家に協力してもらい、具体的な知識と方法を知る。④地域への啓発、顔の見える関係構築を目的とし、宿泊型防災イベントを実施する。	301,682	300,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
4	足立区女性団体連合会	和文化に親しもう！ Let's enjoy Japanese culture!	外国人住民と交流する機会に乏しい高齢者ほど外国人住民が増えることに不安を感じているという調査結果がある。これを踏まえて、和文化に精通した高齢の講師を招き、浴衣の貸出しと着付けや、盆踊り教室、生け花体験等を日本人親子と外国人住民親子も対象に開催する。子どもが第二の故郷である日本の文化を理解するとともに親子同士の顔の見える関係を築く機会を作り、多文化共生の文化を地域に醸造していく。	364,500	300,000

令和7年度 第1期 公益活動げんき応援事業助成金 採択事業一覧

<げんき応援コース 10万円> 採択件数：17件 交付予定額：1,649（千円）

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
1	N P O ナナツ ホシ	鉄道ミュージアム・牛乳パックで電車を作ろう	子どもの笑顔や夢を第一に考え、鉄道を通じて子どもの居場所づくりのお手伝いを担う。小学生以上にはNゲージやH0ゲージの運転体験、幼児はプラレールの無線コントローラーによる運転体験にて、感動や働くことの大切さを知ってもらう。また、牛乳パックで電車を作る工作も通じて、ものづくりの大切さ、楽しさも体験してもらう。	150,433	100,000
2	ハレノヒおとなこども食堂	ハレノヒおとなこども食堂	地域にあるこども食堂を使うことはハードルが高いと感じている音、匂い、人が多いところが苦手な特性をもつ子どもや、その保護者を対象に、食事とレクリエーションの提供を通して安心して過ごせる居場所の提供、小集団で楽しく過ごすことが叶う経験を積ませることを目的とする。事前面談のもと、医療者が子どものコミュニケーションの課題や緊張、不安のかかり方を聴取し、こども食堂の参加を通じて、子どもたちの協働の気持ちを養い、コミュニケーションが上手にいく経験を積むことで、居心地のいい場所、同じ悩みをもつ保護者同士が共感できる場を作る。	143,889	100,000
3	ハレノヒおとなこども食堂	ハレノヒのお部屋	小学1年生～中学3年生の不登校にある子どもをできる限り早期に復学すること、長期不登校に陥る子どもの数を減らすことを目的とする。保護者から事前に不登校に陥った理由、子どもの心の状況、発達検査結果を聴取し、子どもが小集団で苦手さを改善していくための療育プログラムを遊び、指示に従う練習を医療者が提供する。子どもの様子を保護者の許可のもと毎月担当のソーシャルワーカーや学校へ共有・連携することで、復学への道筋を作る。また、保護者が孤独に陥ることなく広汎性発達障がいの子どもの理解を深めることができる。	172,403	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
4	足立子ども組織を育てる会	第53回足立青空学校サマーキャンプ	子どもたちが都会ではできない自然の中でのバーチャルではない実体験をすることで、探求心、冒険心を引き出す。また、異年齢の集団での自主的な生活体験を通して、コミュニケーション力を高め、早寝早起きなどのコロナ禍で影響を受けた生活習慣を取り戻すこと、異年齢交流による居場所づくりを目的とする。今年の活動テーマは「炎を作り、利用しよう」。様々な火おこしの挑戦や薪窯でのピザづくり、飯盒炊爨などを班で協力し、自主的に活動できるよう指導する。	757,190	100,000
5	足立子ども組織を育てる会	食育につながる「仲間と一緒に作って食べる活動」とんがり会	共働きやシングル家庭が多くなり、子どもたちが給食のないときにジャンクフードやお菓子で済ませるのではなく、食事の栄養に配慮できるように昼食を自分たちで用意出来る調理の経験と、親子で男女関係なく食事作りを楽しむことを目的とする。昨年度、親子での参加者が目立っていたことより、本年度は家庭で作れるメニュー等、親子で楽しめる内容としている。みんなで作り、食べる楽しさを経験し、子、親にとっての居場所となる事業を目指す。	138,350	100,000
6	ハグハグ	不登校児童によるお店屋さんごっこ	足立区に「小さなキッズニア」を作り、お店屋さんの職業体験をしてもらうことにより、自分で作ったものを売る喜びや、買ってもらえる成功体験を積み、自分自身に自信が持てるようにする。自分の得意に気づき、今やるべき事や学ぶ事を振り返ることで、復学に繋げていく。区内の不登校児を減少させ、孤立させない場所づくり、保護者同士のコミュニケーションの場としても機能することを目的とする。アクセサリや小物入れの作成から、ラッピング、画用紙のお金の作成、販売等の一連の流れを3段階に分けて実施する。	104,524	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
7	特定非営利活動法人 日本ライフナビゲーター協会	子どもの健全育成支援事業	コロナ禍以降、リアルな対人コミュニケーションが苦手と感じている小中学生が増えている背景より、学校教育や家庭環境だけではサポートしきれない子どもの心の居場所として、演劇心理学を取り入れた「子どもおとなドラマセラピー」を区内の住区センターで定期開催する。感情を解放し、表現力を伸ばすことで、子どもがリアルな対人コミュニケーションに自信をもち、創造性や社会性を自然と高めることで区全体の「子どもの健全育成事業」に役立てることを目的とする。	184,200	100,000
8	特定非営利活動法人 たんぽぽ会	高齢者サロンたんぽぽ	高齢者の社会的孤立を防ぎ、フレイル(加齢によって心身が衰えた状態)予防と認知症予防をすすめ、いつでも住み慣れた地域で暮らせる地域づくりを目的とする。65歳以上の歩いて通える方を対象に、元看護師や介護士などの専門職に協力のもと足立区柳原の高齢サロンにて、口腔ケア、健康体操、脳トレーニングなどを行う。毎回参加者のバイタルチェック測定を行うことで、健康状態を把握・管理や、スタッフ以外の管理栄養士や歯科衛生士等の協力によって、ミニ学習会を実施する。	443,100	100,000
9	あやネーゼ	氷河期女子の人生解凍(回答)～私らしさ会議～	「就職氷河期」と呼ばれる時代に出ようとした40～50代の漠然とした不安を抱えている区内の女性に対して“人生の再構築”をテーマに、自身の魅力や課題について前向きに考え、参加者が自分らしい生き方を見つけ、一歩を踏み出すきっかけを作ること、同世代の女性同士が将来の不安や悩みを共有する場を提供することで、区内における女性の孤立防止に寄与することを目的とする。本年度はライフデザインセミナーを実施し、長期的には高齢化社会において重要度が増す「心理的幸福」と「健康寿命向上」の両立を目指し、主体的な人生設計力の育成を目標とする。	109,894	99,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
10	かけはしエリ アマネジメン トプロジェクト	高齢者「通 いの場指導 員」を育て よう事業～ 介護予防× つながりづ くりセミナー～	昨年度は、足立区のふれあいサロン等「通いの場」に所属する高齢者自身が、活動を先導できる指導員となって主体的に動けるような支援者育成を目的に「通いの場指導員講習会」を開催した。本年度は講習会に加え、ミドル世代が通いの場に触れる機会を作り、その重要性を学ぶことができる通いの場普及セミナーを開催することで、通いの場支援活動を積極的に実施できる人材を育成し、支援の推進力を大きくすることで、区内における高齢者の介護予防と社会的孤立の解消を目的として推進される「通いの場」の普及・啓発を図る。	66,669	66,000
11	Lot us Heart	子ども向け ダンス療育 事業	発達障がいの特徴を持つ子どもたちが一般的な習い事に適応しづらいという課題より、発達に特性のある子どもと、そうでない子どもと一緒にダンスを通じて、お互いの違いを自然に知り、かかわり方を学ぶことを目的とする。 ダンス療育を通して「人と違うこと＝悪いことではない」と感じられるような体験を重ねることで、人と関わる時の優しさや、人との向き合い方を育んでいく。保護者にとっても、子どものやり取りをそばで見守る中で、互いの違いに気づき、理解を深めるきっかけをつくる。	150,000	100,000
12	N P O 法 人 スマイル・エ イジングパー トナー	地域サロン 「かどっこ カフェ」	地域の「顔の見える関係」作り、高齢者の介護予防として、自由に参加できる場所を提供。地域サロンを第2・第4火曜日に運営し、ストレッチ体操・リズムダンス・歌会を行う。また、月1回講師を招き、昨年度好評だった「けんこう体操」を実施する。プログラム終了後は飲み物とお菓子を用意してお茶会で交流を図る。社会参加意欲の向上、参加者から「困りごと」を受けた時には、地域で連携している民生委員や地域包括支援センターに繋げることを目的とする。	159,460	84,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
13	コミュニケーション・カフェ	「幸せとは？」について知り・学び・対話を通して考える	「ウェルビーイング向上とSDGsの推進」が足立区の新たな基本計画の大きな柱となっている。「幸せ」について知り・考えるためにワークショップを開催し、区民に「幸せ(心の状態)とは何か」について、知り、学び、自分事として考えてもらうことを目的とする。	104,000	100,000
14	ショッコラン	グランドジェネレーションが主役「陽だまりコンサート」	高齢者の孤立が課題のなか、過去に参加した地域イベントの経験から、懐かしい曲での体操、遊び歌、着ぐるみキャラクターを起用し、高齢者に笑顔とゆとりを届け、参加者同士の交流、「昔の思い出」「楽しかった記憶に触れる」といった情緒的な体験を通じて、心の活性化を図ることを目的とする。	169,000	100,000
15	ショッコラン	おやこの時間応援プロジェクト「ショッコランといっしょ」	近年、子育て世代の保護者から「子ども向けイベントがあっても頻繁には行けない。」等の声があり、過去の公演で行ったアンケートでも「何度も見れる動画があればありがたい。」といった声が多くあった。このことから、キャラクターが登場する歌・ダンス・リズムあそび・体操・まねっこ劇あそび等を収録した動画を作成・配信する。親子のふれあいの時間を増やし、家庭内コミュニケーションを深め、区内の公園や施設を舞台とすることで、親子が地域に関心を持ち、実際に出かけるきっかけづくりも目指していく。	178,800	100,000
16	育てよう！いのちの根っこ	夏休み体験活動「いのちってすごい！」	近年、文科省の「生命の安全教室」が始まるなど性教育の分野について認知は広まっており、保護者にも性教育の必要性を感じる認識は高まっている。しかし性の話を保護者自身から伝えることに抵抗感を感じている方も多い。本事業では、いのちの話を聞いたり、いのちに関する体験活動を通して、子ども達に向けて自分が胎児の時におなかの中で自分自身が生きるための工夫をしてきたことやプライベートゾーンを守ることを伝え、自分自身の体を大切にする心を養うことを目的とする。また、体験活動を通して、自由研究の題材として親子で活用してもらうことで、親子のコミュニケーションを深める。	103,184	100,000

No	団体名	事業名	事業概要	事業費 総額（円）	交付予定 額（円）
17	キッズサポ ート	地域をつな げる青井フ ードパント リーの開催	毎月１～２回、企業等より食品の提供を受け、運搬し、パントリーを開催。福祉職員との協働で地域の潜在的な貧困の方々とのつながりの場を提供、食の提供を通し困難を抱える方々と地域がつながる架け橋となり、地域資源と困難者をつなぐことを目的とする。	160,228	100,000